

最初に  
ご確認ください。

取扱アヤマ

- マウス本体 ..... 1台
- 超小型レシーバー ..... 1台
- 単四乾電池(テスト用) ..... 1本
- 取扱説明書 ..... 1部

本取扱説明書の内容は、予告なしに変更になる場合があります。  
最新の情報は、弊社WEBサイト(<http://www.sanwa.co.jp/>)をご覧ください。

デザイン及び仕様については改良のため予告なしに変更することがございます。  
本誌に記載の社名及び製品名は各社の商標又は登録商標です。

サンワサプライ株式会社

## 目次

1. はじめに
  2. 健康に関する注意
  3. 警告
  4. 対応機種・対応OS
  5. 接続手順
  6. 特長
  7. 仕様
  8. 各部の名称とはたらき
  9. マウスの準備(電池の入れ方、電源のON-OFF)
  10. マウスの接続(Windows用)
- Windows 7パソコンまたはWindows 10・8・1-8使用時に、マウスを接続してもしばらく認識しない場合の対処法について
11. マウスの接続(Mac OS X用)
  12. ID(チャンネル)の設定
  13. 「故障かな…」と思ったら
  14. 保証規定

## 1. はじめに

この度は、ワイヤレスブルーLEDマウス(以降「本製品」といいます)をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。  
本製品をご使用前にこの取扱説明書をよくお読みください。また、お手元に置き、いつでも確認できるようにしておいてください。

## 2. 健康に関する注意

マウスやトラックボール、キーボードを長時間操作すると、手や腕や首、肩などに負担が掛かり痛みや痺れを感じることがあります。そのまま操作を繰り返していると、場合によっては深刻な障害を引き起こす恐れがあります。  
マウスやキーボードを操作中に身体に痛みや痺れを感じたら、直ちに操作を中止し、場合によっては医師に相談してください。  
また日常のパソコン操作では定期的に休憩を取り、手や腕や首、肩など身体に負担が掛からないように心がけてください。

## 3. 警告

■テレビ・ラジオの受信障害について  
本製品は、FCCの定めるクラスBのパソコン機器に対する許容条件につき、所定の審査の上、FCC-15章の規定内容に適合するものとして認定されています。FCC-15章は居住環境において防止すべき受信障害の規制基準を定めたものですが、装置の設置状況によっては受信障害が発生する場合があります。  
ご使用のパソコンシステムが受信障害の原因となっているかどうかは、そのシステムの電源を切ることでご確認いただけます。電源を切ることで受信障害が解消されれば、ご利用のパソコン、あるいは、その周辺装置が原因であると考えられます。  
ご使用のパソコンシステムがテレビやラジオの受信状態に影響している場合、以下の手順のいずれか、あるいはいくつかを組合わせてお試しください。  
●テレビまたはラジオのアンテナの向きを変え、受信障害の発生しない位置を探してみてください。  
●テレビまたはラジオから離れた場所へパソコンを設定し直してください。  
●テレビまたはラジオとは別の電源供給路にあるコンセントにパソコンを接続してください。  
●状況に応じ、テレビ・ラジオの修理業者またはマウスの販売店にもご相談いただけます。

## ■注意

本製品に対し許可しない変更または加工が加えられた場合、FCCの許可が無効となり、正規の製品としての使用は認められませんのでご注意ください。

## 4. 対応機種・対応OS

### ■対応機種

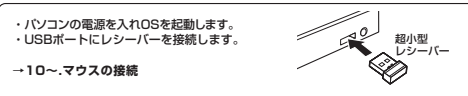
- Windows搭載(DOS/V)パソコン
- Apple Macシリーズ
- ※USBポート(Aタイプコネクタ)を持つ機種

### ■対応OS

- Windows 10・8・1・8-7-Vista-XP ●Mac OS X(10.2以降)
- ※Mac OS X(10.3以降)は、標準インストールされているSafari、Mail、テキストエディット及びFinderなど、OS標準ドライバでスクロール可能なアプリケーションのみでスクロール可能です。またホイールボタン押し下げによる動作はサポートしません。
- ※電波の通信範囲は使用環境によって異なります。
- ※機種により対応できないものもあります。
- ※この文章中に記載されるその他すべての製品名などは、それぞれのメーカーの登録商標、商標です。

## 5. 接続手順

詳細は各項目をご覧ください。



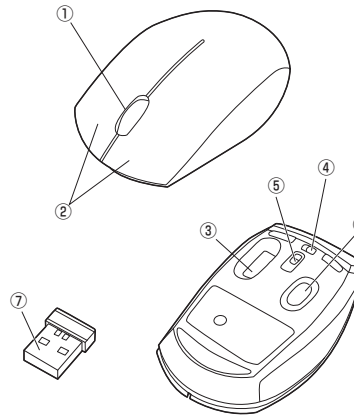
## 6. 特長

本製品は2.4GHz RF方式のワイヤレスマウスですので、入力操作の際ケーブルが邪魔にならないといった煩わしさがなく、快適な環境でのパソコン操作が可能となります。  
本製品は、ブルーLEDセンサー方式で、高い読取性能を実現し、光沢感のあるデスク面でもマウスパッドなしでスムーズな操作感を表現します。  
本製品は手の平にすっぽり収まる極小マウスでモバイル・携帯に便利です。レシーバーは15×19×6mmと超小型なので、ノートパソコンに装着したままの保管や持ち運びにも邪魔になりません。また、マウス本体内にレシーバーを収納できるので、紛失の心配がありません。  
※ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みください。また、お手元に置き、いつでも確認できるようにしておいてください。

## 7. 仕様

インターフェース	USB HID仕様(バージョン1.1準拠) ※USB3.0/2.0インターフェースでも使用に耐えます。
コネクタ形状	USB(Aタイプコネクタ)
ワイヤレス方式	2.4GHz RF電波方式、AUTO LINK(16チャンネル×2の32乗ID) ※マウスとレシーバー間のIDは固定です。
通信範囲	木製机(非磁性体)/半径約9m、スチール机(磁性体)/半径約2m
分解能	1000count/inch
読み取り方式	ブルーLEDセンサー方式
ボタン	2ボタン、ホイール(スクロール)ボタン
サイズ・重量	マウス/W50×D74×H30mm・33g(電池含まず) 超小型レシーバー/W15×D19×H6mm・2g
付属品	超小型レシーバー・単四乾電池×1本(テスト用)・取扱説明書
電池性能	連続動作時間/約74時間、連続待機時間/約2800時間 使用可能時間/約1.5ヶ月 ※一日8時間パソコン使用中に、マウス操作を25%程度行う場合。 (アルカリ単四乾電池使用時) ※弊社社内テスト理論値であり、保証値ではありません。

## 8. 各部の名称とはたらき(Macでは一部の機能がご使用いただけません)



①ホイール(スクロール)ボタン ..... インターネットやWindows上のドキュメント画面をスクロールさせる際、このホイールを前後に回転させて上下スクロールを可能にします。

- スクロールモード  
インターネットやWindows上のドキュメント画面でスクロールモードを使用する際、このボタンをクリックしマウスを前後左右に少し動かすと自動的に画面がスクロールします。このスクロールを止めるには、ホイールボタンをもう一度押してください。
- ズーム  
ズームはMicrosoft IntelliMouseの通常機能ですので、MS-OFFICE用のアプリケーションに対応しています。「ズーム」とはウィンドウ内の倍率を変えることです。「Ctrl」キーを押しながらホイールを回転させると、ズームが簡単に入ります。  
●「Ctrl」キーを押しながらホイールをモニター方向に回転させると、倍率が上がります。  
●「Ctrl」キーを押しながらホイールを手前方向に回転させると、倍率が下がります。

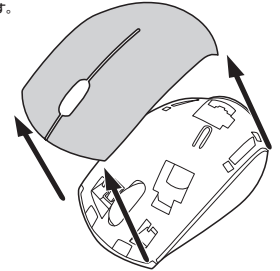
- ②左ボタン・右ボタン ..... 左ボタンは通常クリック、ダブルクリックに使われます。また右ボタンはWindowsでのアプリケーションごとに設定されているマウスの動きも行いますし、またポップアップメニューの表示もすることができます。
- ③レシーバー収納スロット ..... レシーバーを収納することができます。
- ④電池カバーロック ..... 電池カバーの開閉のときに使用します。
- ⑤電源スイッチ ..... マウス本体の電源をON-OFFします。
- ⑥ブルーLEDセンサー ..... 光沢感のあるデスク面でもマウスパッドなしでスムーズな操作感を表現します。
- ⑦超小型レシーバー ..... 15×19×6mmの超小型レシーバーなので、ノートパソコンに装着した際の出っ張りもわずか6mm。装着したままの保管や持ち運びにも邪魔になりません。

## 9. マウスの準備(電池の入れ方、電源のON-OFF)

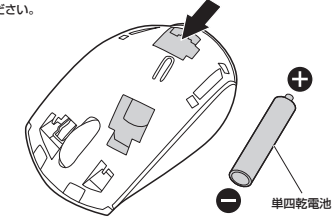
1. 電池カバーロックを矢印の方向に寄せます。



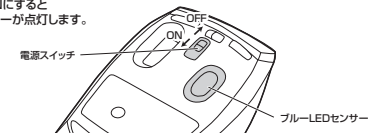
2. 1の状態のまま本体上部の電池カバーを外します。



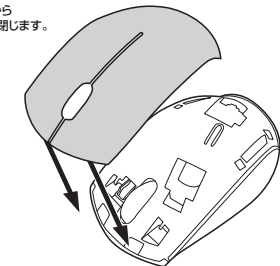
3. 矢印の方向へ単四乾電池を電池収納スロットに入れます。  
※正しい極性を入れてください。



4. 電源スイッチをONにするとブルーLEDセンサーが点灯します。



5. クリックボタンの方から上部の電池カバーを閉じます。



※マウスを動かしている際、カーソルの動きがスムーズでなくなったり、ブルーLEDセンサーが点灯しなくなったり、電池を交換してください。  
※電池交換の際には、新品の単四アルカリ乾電池をご利用ください。  
(付属の電池はテスト用ですので、電池寿命が短くなります)  
※空になった電池をマウス内に置いておくとも液もれの原因になりますので、取出しておいてください。

## Windows 7またはWindows 10・8.1・8パソコン使用時に、マウスを接続してもしばらく認識しない場合の対処法について

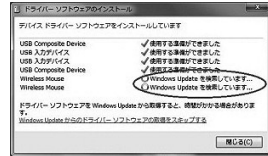
インターネットに接続されたWindows 7やWindows 10・8.1・8のパソコンで、マウスを接続してもしばらく認識しない場合があります。  
このような場合、初期USB機器接続時のドライバーのインストール中、Windowsが最新ドライバーを自動的に検索する機能が働いている場合があります。

### ■最新ドライバーを自動検索している時に表示されるウィンドウ

最初に接続すると、タスクバー右下に下記のようなメッセージが出ます。  
(このウィンドウは、設定関係なく表示されます)



ウィンドウをクリックすると、ドライバーのインストール状況が確認できます。  
ここで、「Windows Updateを検索しています…」と表示され、しばらく検索が続きます。



### ■解決方法

[1] 使用されているパソコンのインターネット接続を無効にする。

パソコン本体のワイヤレススイッチをOFFにしたたり、ケーブルを抜くなどでネットワークから切り離してください。

[2] Windowsのドライバインストール設定を変更する。

下記、手順①は、OSバージョンにより操作方法異なります。ご使用のOSの項目をご覧ください。



### ① <Windows 7の場合> (変更後は元に戻されることをお薦めします)

「スタートメニュー」を開き、「デバイスとプリンター」を開きます。

### ① <Windows 10・8.1・8の場合> (変更後は元に戻されることをお薦めします)

画面左下にある「Windowsマーク」にカーソルを合わせ、右クリックします。

「コントロールパネル」を選択します。



「ハードウェアとサウンド」内の「デバイスとプリンター」を開きます。

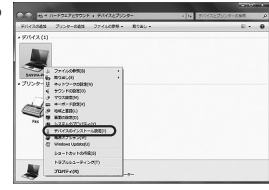


### ② <各OS共通>

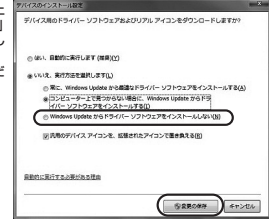
使用しているパソコンのアイコンをクリックしますので、右クリックします。



③ 表示されるメニュー内の「デバイスのインストール設定」をクリックします。



④ 「はい」を選択し、「コンピューター上で…」か「Windows Updateから…」を選択し、「変更の保存」をクリックして完了です。  
その後、USB機器の接続を行ってください。



[3] Windows Updateの検索をスキップする。

ドライバインストール時の状態表示ウィンドウ内で、「最新ドライバーを自動検索している時に表示されるウィンドウ」を参照し「Windows Updateからのドライバーソフトウェアの取得をスキップする」をクリックします。  
すると、自動的に検索がストップしますが、完了するまでに時間がかかります。場合によっては、解決できないことがあります。

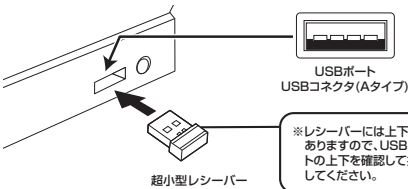


## 10. マウスの接続 (Windows用)

### ■レシーバーを接続

※注意: マウス用レシーバーを接続する前に他のアプリケーション(ウイルス検索ソフトなどの常駐ファイル)を終了させておくことをお薦めします。

- ① パソコンの電源を入れ、Windowsを完全に起動します。
- ② レシーバーをパソコンのUSBポートに接続します。



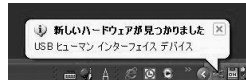
③ 自動的にハードウェアの検知が始まり、デバイスドライバーを更新するためのウィザードが起動します。

(Windows 10・8.1・8の場合)  
ハードウェアの検知が始まり、自動的にインストールが完了します。

(Windows 7の場合)  
タスクバーに「デバイスドライバーソフトウェアをインストールしています。」  
「USB入力デバイス」と表示され、自動的にインストールが完了します。

(Windows Vistaの場合)  
タスクバーに「デバイスドライバーソフトウェアをインストールしています。」  
「USBヒューマンインターフェイスデバイス」と表示され、自動的にインストールが完了します。

(Windows XPの場合)  
タスクバーに「新しいハードウェアが見つかりました。」  
「使用できる準備ができました。」と表示されて、自動的にインストールが完了します。



## 11. マウスの接続 (Mac OS X用)

Mac OS X(10.9以降)は、標準インストールされているSafari, Mail, テキストエディット及びFinderなど、OS標準ドライバーでスクロール可能なアプリケーションのみでスクロール可能です。またボイドボタンをクリックすることによる動作はサポートしません。

- ① パソコンの電源を入れ、Mac OS Xを完全に起動します。
- ② レシーバーをパソコンのUSBポートに接続します。
- ③ ハードウェアの検知が始まり、自動的にインストールが完了します。
- ④ これでマウスをご使用いただけます。

## 12. ID(チャンネル)の設定

※重要(必ずお読みください)  
レシーバーの接続が完了したら、マウスを動かしてみてください。これでマウスは使えるようになります。ID(チャンネル)は電波状況に応じて自動的に設定されるAuto Link方式ですが、変更の際、ほんの少しマウスの動きがスムーズでないことがあります。また、付属の電池はテスト用ですので電池寿命が短くなっています。ご購入後まもなくして、マウスが動かなくなった場合は、すみやかに電池を交換してください。

## 13. 「故障か…」と思ったら

- ### Q. マウス(マウスカーソル)が動かない。
1. マウスに電池が正しく挿入されているか確認してください。マウスの電源がOFFになっていないか確認してください。(「9. マウスの準備」参照)
  2. レシーバーが正しくUSBポートに接続されているか確認してください。(「10. マウスの接続の「レシーバーを接続」参照)
  3. 付属の電池はテスト用です。電池が少なくなっているかもしれませんので、新しい電池に交換してください。(「9. マウスの準備」参照)

- ### Q. マウスをしばらく操作しないと、マウスカーソルが動かなくなる。
1. 本製品は、電池の消耗を押さえるため、しばらくマウス操作を行わないとスリープモードに入ります。マウスを復帰させるには、マウスを動かすか、左右ボタンを押してください。

- ### Q. マウスカーソルやスクロールの動きがスムーズでない。
1. 光を反射する素材、ガラスなどの透明な素材の上や、規則正しいパターンの上でご利用の際は、トラッキング性能が低下する場合があります。
  2. 金属面の上では、ワイヤレス信号が乱反射し、スムーズに動かない場合がありますので、厚みのある雑誌やマウスパッド等の上でご利用になってみてください。
  3. ワイヤレスLANや携帯電話などのワイヤレス環境の中で、このマウスは無線通信の問題を解決するため、電波干渉が発生した際自動的にチャンネルが切替わるという機能が付いています。チャンネル変更の際、マウスカーソルは少しの間動きが鈍くなる場合がありますが、チャンネル変更後はスムーズな動きに戻ります。これはチャンネルが自動的に切替わる際の症状でマウスの不良ではありません。このチャンネルがAuto Linkでも電波状況が改善されない場合は、レシーバーを押し直してください。
  4. レシーバーをパソコンの背面など見えにくい位置に接続している場合は、別売りの延長ケーブル(KU-EN1など)を使って、レシーバーを見える位置に出してください。

- ### Q. Internet Explorerでスクロールがスムーズに動かない。
1. Internet Explorerを起動し、「ツール」→「インターネットオプション」→「詳細設定」で「スムーズスクロールを使用する」のチェックは必ずしてください。

- ### Q. Windowsのディスプレイモードに出ているツールカラーを選択するとスクロールの動きがおかしくなった。
1. ハイカーモードを選択してください。
  2. ツールハイカーでは、CPUからデータを伝えるのに時間がかかります。このため、スピードコントロールの動きが遅くなるのです。

## 14. 保証規定

- 1) 保証期間内に正常な使用状態でご使用の場合に限り品質を保証しております。万一保証期間内で故障がありました場合は、弊社所定の方法で無償修理いたしますので、保証書を製品に添えてご購入の販売店までお持ちください。
- 2) 次のような場合は保証期間内でも有償修理になります。
  - ① 保証書をご提示いただけない場合。
  - ② 所定の項目をご記入いただけない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
  - ③ 故障の原因が取扱上の不注意による場合。
  - ④ 故障の原因がお客様による輸送・移動中の衝撃による場合。
  - ⑤ 天変地異、ならびに公害や異常電圧その他の外部要因による故障及び損傷の場合。
  - ⑥ 譲渡や中古販売・オークション・転売などでご購入された場合。
- 3) お客様ご自身による改造または修理があったと判断された場合は、保証期間内での修理もお受けいたしかねます。
- 4) 本製品の故障、またはその使用によって生じた直接・間接の損害については弊社はその責を負わないものとします。
- 5) 本製品を使用中に発生したデータやプログラムの消失、または破損についての保証はいたしかねます。
- 6) 本製品は医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器などの人命に関わる設備や機器、及び高度な信頼性を必要とする設備や機器やシステムなどへの組み入れや使用は意図されておりません。これらの用途に本製品を使用され、人身事故、社会的障害などが生じても弊社はいかなる責任も負いかねます。
- 7) 修理ご依頼品を郵送、またはご持参される場合の諸費用は、お客様ご負担となります。
- 8) 保証書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。
- 9) 保証書は日本国内においてのみ有効です。

最新の情報はWEBサイトで!! <http://www.sanwa.co.jp/>

- サポート情報
- よくある質問(Q&A)
- ドライバーのダウンロード
- 各種対応表 など、最新情報を随時更新しています。

▼ トップページから

▼ サポートページへ

ご質問、ご不明な点などがありましたら、ぜひ一度弊社WEBサイトををご覧ください。

各情報ページを直接ご覧いただくこともできます。

本取扱説明書の内容は、予告なしに変更になる場合があります。最新の情報は、弊社WEBサイト(<http://www.sanwa.co.jp/>)をご覧ください。

## サンワサプライ株式会社

岡山サブライセンター / 〒700-0825 岡山県岡山市北区田町1-1-0-1 TEL.086-223-3311 FAX.086-223-5123  
 東京サブライセンター / 〒140-8566 東京都品川区南大井6-5-8 TEL.03-5763-0011 FAX.03-5763-0033  
 札幌営業所 / 〒060-0808 札幌市北区北八条西4-1-1 パストラルビルN8 TEL.011-611-3450 FAX.011-716-8890  
 仙台営業所 / 〒983-0853 仙台市青葉区区南1-6-3 宝来ビルTEL.022-257-4638 FAX.022-257-4633  
 名古屋営業所 / 〒453-0015 名古屋市中村区南1-6-7 カシマビルTEL.052-453-2031 FAX.052-453-2033  
 大阪営業所 / 〒532-0003 大阪市淀川区宮原4-1-45 新大阪八千代ビルTEL.06-6395-5310 FAX.06-6395-5315  
 福岡営業所 / 〒812-0012 福岡市博多区博多駅前2-20-20 博多相互ビルTEL.092-471-6721 FAX.092-471-8078